



令和4年度

WVL (ワールド ワイド ラーニング) コンソーシアム構築支援事業
～Snow Crystal Project in HOKKAIDO～
カリキュラム開発拠点校 北海学園札幌高等学校

ニュース リポート 第5号 2022 (令和4) 年6月20日 (月)

アイヌ民族の植物利用の知恵 ～酪農学園大学 石井智美教授による特別講義～

6月16日、2, 3年グローバルコースの生徒を対象に、酪農学園大学の石井智美教授をお迎えし『アイヌ民族の植物利用の知恵』の特別講義を行いました。オンラインで札幌日本大学高等学校にもご参加頂き、約一時間半の講義となりました。

石井教授は、アイヌ民族は植物を『食』として利用するだけでなく、薬や衣料・生活道具など様々な素材として広く用いてきた事をはじめ、長い冬を越すための植物保存の工夫や知恵があった事を教えてくださいました。また、その活用は全て無駄にすることなく言わば『アイヌ民族の食はSDGsの先駆けである』と言う事をお話してくださいました。講義の最後に生徒達から、身近にある植物の調

理法・現代との違いや、魚油の種類・取り方など質問が出る等、今回の講義が生徒達のアイヌ民族への関心に繋がったのではないかと感じました。

植物の調理法等のお話から、8月に当校で行われる『GLOBAL SUMMER CAMP～食のワークショップ～』で生徒達が実際に調理等、アイヌ民族の生活に触れる事で、更なる関心・興味が広がる事を期待しています。そして11月に予定している平取町への校外学習へと繋



がっていけばと思っています。今回、お忙しい中ご講義くださいました石井教授、ありがとうございました。